



特別編集

歴史も！グルメも！観光も！

ご参拝ガイド

親鸞をめぐると 親鸞鳥

改訂版



- ・親鸞聖人人物相関図
- ・全国ゆかりの地MAP
- ・各派ご本山へご参拝
- ・おもな年間行事

～各派ご本山～

- ・西本願寺
- ・東本願寺
- ・佛光寺
- ・興正寺
- ・専修寺
- ・錦織寺
- ・毫攝寺
- ・誠照寺
- ・専照寺
- ・證誠寺



親鸞聖人って
どんな人？



親鸞聖人
ゆかりの地へ



親鸞聖人 ってどんな人？

関係寺院は全国に2万3000カ寺、
門信徒数2000万人以上ともいわれる
浄土真宗の宗祖・親鸞。
数々の苦難に遭いながらも、
お念仏とともに力強く生きた生涯を
たどってみよう

Q1 いつの時代の人なの？

親 鸞が生まれたのは、飢饉や戦乱、自然災害が相次いだ平安時代末。釈迦の没後長い年月が過ぎて仏法が衰える「末法の世」の始まりとされ、救いを求める権力者は、阿弥陀如来を安置する寺院を相次いで建立しました。親鸞が生きたのは、公家中心の社会から武家社会へと移る、変革の時代でもありました。

Q2 何をした人なの？

日 本最大の仏教宗派である浄土真宗の宗祖。浄土宗を開いた法然の「念仏を称えれば平等に往生できる」という専修念仏の教えを継承して、阿弥陀如来の本願力を信じる「他力の念仏」を説きました。当時ほとんどの宗派で禁じられていた「肉食妻帯」をした僧侶でもあります。

Q3 教科書で習ったような…？

親 鸞はのちの日本の歴史や文化に大きな影響を与えた人物で、その業績は小・中学校や高校の教科書にも紹介されています。また親鸞の没後、門弟の唯円が親鸞の言葉を記したとされる『歎異抄』は、世界中の人々に親しまれ、今も多くの人に影響を与えています。

Q4 浄土真宗ってどんな教え？

「た くさんの寄進をした権力者や厳しい修行に耐えた僧でなくても、阿弥陀如来のはたらきによりだれもが極楽往生できる」という教え。それまでの僧侶には結婚をしない、肉（魚）を食べないなどの厳しい戒律があったが、「戒律を守ることのできない庶民も救われる」という考えから、浄土真宗ではそれらを禁じない。



親鸞83歳の姿を描いた「安城御影（あんじょうのごえい）」（東本願寺蔵）

親鸞聖人 あれこれ エピソード

※親鸞の子の教や関係性には諸説あり、宗派や寺院によって見解が異なります。

へ

実は謎に包まれて いるんです

数多くの書物を残した親鸞だが、自伝は残しておらず、実は実子の数も含めて不明な部分が多い。ただ大正10年(1921)に、妻・恵信尼が末娘の覚信尼へあてた手紙「恵信尼消息」が西本願寺で発見され、そこに記された回想描写は、親鸞の生涯を知る貴重な資料となっている。

は

忍耐力がスゴイ！

出家した親鸞は比叡山に入り厳しい修行に励むが、そこでは真の救いを得ることはないと考え、29歳で下山。京都・吉水(現在の知恩院御影堂付近)で専修念仏の教えを説いていた法然の草庵を訪ねる。100日間、雨の日も風の日も辛抱強く通い続け、ついに法然の門弟となった。

と

いつも家族と 一緒でした

親鸞は承元1年(1207)に越後(現在の新潟県)に流され、赦免されてからも京に戻らず(諸説あり)常陸(現在の茨城県)で布教を続けるが、その間常に家族と一緒にだった。末娘の覚信尼は親鸞52歳、恵信尼43歳の時の子で、当時としては大変な高齢出産だった。

に

あまりの人気ぶりに 流罪に…

親鸞は法然のもとで充実した日々を送った。法然のわかりやすいお念仏の教えは庶民の間に急速に広まった。しかし同時にそれは既存の宗派の反発を招き、また御所の女官が無断で法然門下に帰依したこともあって、朝廷は専修念仏を弾圧。法然、親鸞らは流罪となった。

い

公家出身 なんです

親鸞の生まれた場所は不明だが、山城国日野(現在の京都市伏見区日野)とも伝わる。藤原北家の流れを汲む公家・日野有範の長男として生まれた。ただあまり上位の公家ではなく、親鸞幼少期に母・吉光女は亡くなったとも、あるいは両親ともに亡くなったとも伝えられる。

ち

90歳のご長寿！

平均寿命は24歳だったといわれる鎌倉時代にあつて、親鸞は90歳という大変な長寿だった。生活習慣や食生活もさることながら、「阿弥陀さまのお心のまま、あるがままを受け入れる」という、親鸞の心の持ちようも関係しているかもしれない。

ほ

仏教界を揺るがす 破天荒

親鸞は、当時の宗派も禁忌としていた肉食妻帯を公然と行った。これは「戒律を守る僧侶も肉食妻帯する庶民も、阿弥陀如来の「すべての生きとし生けるものを救いたい」という願いにより等しく救われる」という教えを実践したものだ。妻・恵信尼との間に3男3女をもうけた。

ろ

のちの比叡山の 座主も驚く天才

親鸞が出家得度したのは9歳の時。得度の師である慈円僧正はのちに天台座主となる高僧で、予定より遅れて到着した親鸞に「剃髪式は明日にしよう」と伝えたが、親鸞は「今咲いている桜を明日見ようと思っても、夜の嵐で散ってしまうかもしれません」と迫り、慈円を感心させたという。

時代や国境を越えて 人々を魅了する 親鸞聖人

親鸞の教えは宗教や宗派を問わず、多くの人に影響を与えてきた。テレビアニメ「休さん」でおなじみの一休禪師は親鸞二百回忌法要に出席し、「襟巻のあたたかそうな黒坊主 こやつが法は天下一なり」と詠んだという。親鸞像を「黒坊主」と揶揄したのはいかに破天荒で知られた一休らしいが、同時に「天下一なり」と最大級の賛辞を贈っている。

昭和を代表する歴史小説家・司馬遼太郎も親鸞に魅了された。彼の「エッセイ」に「鎌倉(時代)というのは、一人の親鸞を生んだだけでも偉大だった」と書き残し、また第二次世界大戦で徴兵されている間は、親鸞の言葉をまとめた『歎異抄』をずっと離さなかったという。『歎異抄』の評価は海外でも高く、その教えを戯曲化した倉田百三の『出家とその弟子』は、ノーベル文学賞を受賞したフランスの作家ロマン・罗兰からも絶賛されている。

親鸞聖人 人物相関図

浄土宗開祖の法然上人に師事し、6人の子供に恵まれ、また多くの門弟を育てた親鸞。ゆかりの人物との関係性や時代背景を知れば、親鸞のことがもっと理解しやすくなる！

※人名や関係性などには諸説あり、宗派や寺院によって見解が異なります。



聖徳太子

飛鳥時代に仏教興隆に尽力した皇族。親鸞は太子を強く慕っており、晩年の和讃の中でも「和国の教主聖徳皇 広大恩徳謝しがたし」と讃えている。親鸞が比叡山下山後に百日参籠した京都・六角堂は太子の創建で、本尊如意輪観音は太子の持仏と伝わる。

慈鎮和尚慈円

天台座主を4度も務めた高僧。親鸞は養和1年(1181)、当時三条白川坊(後の青蓮院)に住持していた慈円のもとで出家得度した。有名な「明日ありと思ふ心のあだ桜 夜半に風の吹かぬものは」の歌は、その時親鸞が詠んだもの。兄の九条兼実が専修念仏に理解を示し、延暦寺の抑圧から庇護した。

法然上人

浄土宗の開祖。幼くして父を亡くし、比叡山で修行。承安5年(1175)に下山して、吉水の草庵(現在の知恩院御影堂の辺り)で、「念仏を称えれば死後は平等に往生できる」という専修念仏の教えを説いた。親鸞が六角堂で夢告を得て法然の門下に入ったのは建仁1年(1201)のこと。入門後わずか4年で門外不出に任じた。

後鳥羽上皇

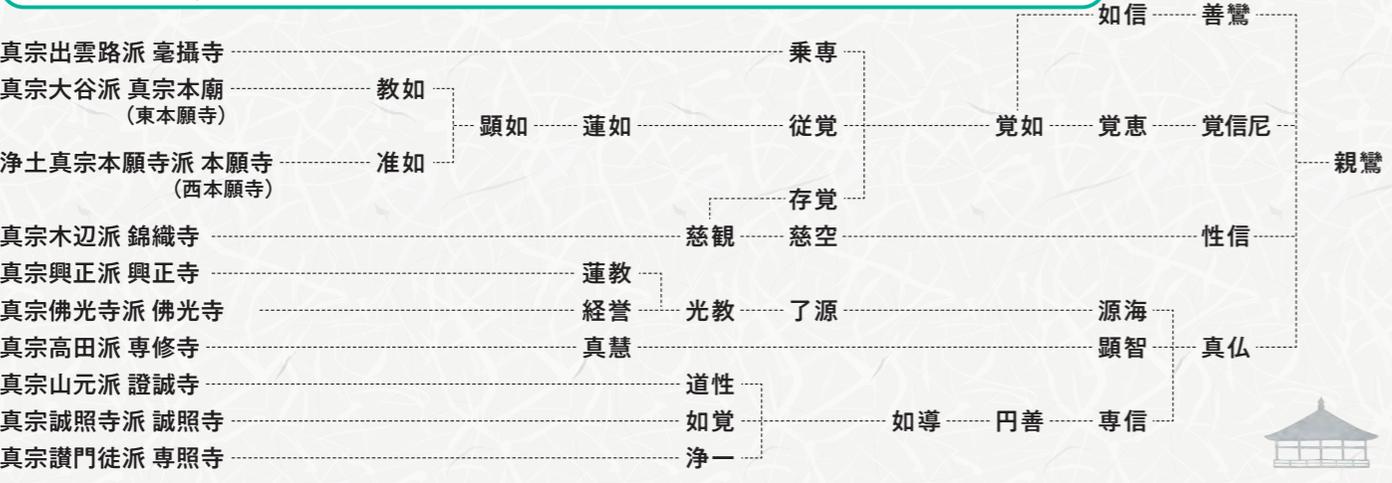
第82代天皇。建久9年(1198)に土御門天皇に譲位し、以降承久3年(1221)までの23年間、上皇として院政を敷いた。当初専修念仏に寛容な立場だったというが、建永1年(1206)、上皇が熊野詣で留守の間に小御所の女房が専修念仏に帰依し、御所に戻らないことを知ると激怒。念仏停止の宣旨を出し、法然門下の内4人は死罪、法然や親鸞を含む8人は流罪となった。

日野範綱

平安末期、鎌倉時代の公卿。後白河上皇に近侍していたが、平氏の台頭により失脚。親鸞の伯父にあたり、幼少の親鸞ら兄弟を養育し、親鸞の出家に立ち会った。

真宗十派

親鸞の教えを伝える浄土真宗は長い歴史の中でいくつにも分かれ、現在主な10派で真宗教団連合を組織している。



親鸞聖人の生きた時代

文永9年 (1272)	文永5年 (1268)	弘長2年 (1262)	建長8年 (1256)	建長4年 (1252)	宝治1年 (1247)	延応1年 (1239)	貞永1年 (1232)	寛喜2年 (1230)	元仁1年 (1224)	承久3年 (1221)	承久1年 (1219)	建保2年 (1214)	建暦2年 (1212)	建暦1年 (1211)	建永2年 (承元2年) (1207)	元久2年 (1205)	建仁1年 (1201)	建久3年 (1192)	建久2年 (1191)	文治1年 (1185)	養和1年 (1181)	治承4年 (1180)	承安5年 (1175)	承安3年 (1173)	平治1年 (1159)	保元1年 (1156)	長承3年 (1134)	天喜1年 (1053)	永承7年 (1052)	
親鸞の墓を大谷から吉水の北に移し、廟堂を立てて彫像を安置する	恵信尼、このころ死去	親鸞、11月28日入寂(新暦では1263年1月16日)。翌日、東山鳥部(近)野にて荼毘に付す	親鸞、善鸞を養絶	鎌倉大仏造営	宝治合戦(三浦氏の乱)	後鳥羽上皇、隠岐で崩御	御成敗式目の制定 親鸞、このころ京に戻る	寛喜の大飢饉	この年、親鸞の著書『教行信証』完成と伝わる 親鸞の娘・覚信尼生まれる	承久の乱。後鳥羽上皇、隠岐に流罪	源実朝、公暁に暗殺される	法然、京都東山大谷で死去	親鸞、このころ常陸国稲田(現在の茨城県笠間市)に草庵を結ぶ(親鸞関東時代の拠点)	法然、京都東山大谷で死去	親鸞の子・栗沢信蓮房明信生まれる 親鸞赦免される	念仏停止の宣旨(承元の法難) 法然は土佐に流罪、親鸞は越後に流罪	藤原定家ら『新古今和歌集』を編纂	親鸞、六角堂に百日参籠し、夢告を得て法然の門下に入る	源頼朝、征夷大將軍に任ぜられる	宋西帰国、臨済宗を伝える	壇ノ浦の戦いで平氏滅亡。鎌倉幕府成立	親鸞、慈円のもとで出家得度、以後20年間、比叡山延暦寺で修行 養和の飢饉	治承・寿永の乱(源平合戦) 始まる (1185年)	法然、浄土宗(専修念仏) 開宗	親鸞生まれる	平治の乱(平清盛打倒を目指し源義朝らが挙兵。清盛が勝利)	保元の乱(後白河天皇方と崇徳上皇方が対立し武力衝突)	長承の飢饉	藤原頼通が父・道長から譲り受けた別荘を平等院鳳凰堂に改修	末法の世の始まり(仏滅から2000年、末法の初年とされた)

※年代には諸説あり、宗派や寺院によって見解が異なることがあります。

全国ゆかりの地MAP

●●●●●●●●●●
 親鸞の教えは全国に広がるが、それには親鸞の教えを伝えた24人の高弟「二十四輩」の活躍が大きい。彼らが開いた「二十四輩寺院」の場所を踏まえつつ、各地に残る親鸞の軌跡を追ってみよう。



茨城県

親鸞が布教するうえで、関東での活動拠点となった茨城県には、特に多くの二十四輩寺院がある。親鸞が暮らした福田、小島、大山の各草庵跡も残る。

【旧跡】

- 稲田草庵跡 (西念寺) (笠間市福田469)
- 大山草庵跡 (東茨城郡城里町阿波山)
- 小島草庵跡 (下妻市小島)

【二十四輩寺院】

- 第1番 性信 報恩寺 (常総市豊岡町丙1586-1)
- 第3番 順信 無量壽寺(下富田) (鉾田市下富田542)
- 無量壽寺(鳥栖) (鉾田市鳥栖1013)
- 第4番 乗然 如來寺 (石岡市柿岡2741-1)
- 第5番 信樂 弘徳寺 (結城郡八千代町新地547)
- 第6番 成然 妙安寺(一ノ谷) (猿島郡境町一ノ谷498)
- 妙安寺(三村) (坂東市みむら1793)
- 第7番 西念 宗願寺 (古河市中央町2-8-30)
- 西念寺 (坂東市辺田355-1)
- 第8番 證性 青蓮寺 (常陸太田市東連地町200)
- 第9番 善性 東弘寺 (常総市大房93)
- 第12番 善念 善徳寺 (常陸大宮市鷺子1731)
- 善重寺 (水戸市酒門町2096-2)
- 第14番 定信 阿彌陀寺 (那珂市額田南郷375)
- 願船寺 (那珂郡東海村石神外宿1047)
- 第15番 入西 枕石寺 (常陸太田市上河合町1102-1)
- 第16番 入信 壽命寺 (常陸大宮市野口3042-1)
- 第17番 念信 照願寺 (常陸大宮市鷺子2236)
- 第18番 入信 常福寺 (つくば市大曾根685-1)
- 第19番 明法 法専寺 (常陸大宮市東野921)
- 上宮寺 (那珂市本米崎2270)
- 第20番 慈善 常弘寺 (常陸大宮市石沢1467)
- 第21番 唯仏 淨光寺 (ひたちなか市館山9015)
- 第22番 唯信 唯信寺 (笠間市大田町436)
- 第23番 唯信 信願寺 (水戸市緑町1-2-1)
- 覚念寺 (日立市金沢町4-14-24)
- 第24番 唯門 本泉寺 (常陸大宮市野上1264)
- 西光寺 (常陸太田市谷河原町735)

岩手県・宮城県

二十四輩の多くは関東を中心に活動したが、第10番是信と第11番無為信は、東北の岩手・宮城まで親鸞の教えを広めた。

【二十四輩寺院】

- 第10番 是信 本誓寺 (岩手県盛岡市名須川町3-16)
- 第11番 無為信 稱念寺 (宮城県仙台市青葉区新坂町10-3)



新潟県

新潟(越後)は流罪となった親鸞が流された地。親鸞が上陸した居多ヶ浜、流罪中の親鸞が暮らした竹之内、竹之前の草庵跡などがある。恵信尼の廟所もある。

【旧跡】

- 居多ヶ浜 (上越市五智)
- 竹之内草庵跡(国分寺) (上越市五智3-20-21)
- 竹之草庵跡(国府別院) (上越市国府1-7-1)
- 恵信尼公廟所(国府別院飛地境内) (上越市板倉区米増)

【二十四輩寺院】

- 第11番 無為信 無為信寺 (阿賀野市下条町8-21)



福井県

福井は流罪となった親鸞が越後に向かう途中に立ち寄り、教えを説いた場所。真宗10派中、4つの本山がある。

【真宗十派本山】

- 毫攝寺 (P12参照)
- 誠照寺 (P13参照)
- 専照寺 (P14参照)
- 證誠寺 (P14参照)

京都府

親鸞が生まれたと伝わる日野(現在の伏見区)、得度した青蓮院、夢告を得た六角堂(頂法寺)など、ゆかりのスポットは数えきれないほど。真宗10派中、4つの本山がある。

【ゆかりの寺院】

- 法界寺 (京都市伏見区日野西大道町)
- 誕生院 (京都市伏見区日野西大道町)
- 青蓮院 (京都市東山区粟田口三条坊町)
- 六角堂(頂法寺) (京都市中京区六角通東洞院西入堂之前町)
- 岡崎別院 (京都市左京区岡崎天王町)
- 安養寺(吉水) (京都市東山区円山町)
- 光門寺 (京都市下京区松原通新町西入数下町)
- 延仁寺 (京都市東山区今熊野総山町)
- 崇泰院 (京都市東山区林下町)

【真宗十派本山】

- 西本願寺 (P8参照)
- 東本願寺 (P9参照)
- 興正寺 (P10参照)
- 佛光寺 (P10参照)

千葉県・栃木県・群馬県・東京都・神奈川県

親鸞は訪れる人を草庵で待つのではなく、積極的に出かけて教えを説いた。弟子たちの寺の広がりを見ると、親鸞の行動範囲がいかに広がったかがわかる。

【二十四輩寺院】

- 第1番 性信 報恩寺 (東京都台東区東上野6-13-13)
- 第2番 真仏 専修寺 (栃木県真岡市高田1482)
- 第5番 信樂 弘徳寺 (神奈川県厚木市飯山455)
- 第6番 成然 妙安寺 (群馬県前橋市千代田町3-3-30)
- 第7番 西念 長命寺 (千葉県野田市上花輪1358)
- 第13番 信願 慈願寺(健武) (栃木県那須郡那珂川町健武1220)
- 慈願寺(烏山) (栃木県那須烏山市中央2-3-15)
- 第17番 念信 照願寺 (千葉県いすみ市大原10670)

【ゆかりの寺院】

- 比叡山延暦寺 (滋賀県大津市坂本本町4220)

【真宗十派本山】

- 錦織寺 (P12参照)
- 専修寺 (P11参照)

滋賀県・三重県

滋賀と京都の府県境にある比叡山延暦寺は、若き日の親鸞、法然らが修行した場所。錦織寺、専修寺はそれぞれの地域の信仰の拠点となっている。

※親鸞ゆかりの史跡・寺院については諸説あり、真偽についてはいまま研究が進められています。

浄土真宗各派 ご本山へご参拝

京都府

浄土真宗本願寺派本山 西本願寺

豪華華麗な桃山文化を伝える「お西さん」

■じょうとんしんしゅうほんがんにしほんがんにしほんがんに

DATA
☎075-371-5181

●京都府京都市下京区堀川通花屋町下ル ●市バス停西本願寺前、京阪バス停西本願寺前からすぐ ●境内自由 ●5時30分～17時 ●無休 ●あり



親 鸞聖人の末娘・覚信尼と大谷に建てた聖人の廟堂を始まりとする。室町時代、第8代蓮如上人は教化に励み、教えは近畿、東海、北陸に広まったが、比叡山の反感を買い、本願寺は破却された。その後、大坂石山、紀州鷲森

など各地を転々としたのち、天正19年(1591)、豊臣秀吉の寄進を受け、現在地に寺基を定め、寺は門信徒の念仏道場であるとともに、豪華華麗な桃山文化の宝庫という顔も併せもち、御影堂、阿弥陀堂、書院、飛雲閣、唐門などは国宝に指定されている。

●御影堂の内部。外陣(げしん)と呼ばれる場所では一般の方も自由に参拝できる



●幅62m、奥行き48mの巨大な国宝御影堂



●絢爛豪華な桃山文化を伝える国宝唐門



京都府

真宗大谷派本山 東本願寺

世界最大級の木造建築を擁する「お東さん」

■しんしゅうおおたにはほんざんひがしほんがんに

DATA
☎075-371-9181

●京都府京都市下京区烏丸通七条上ル ●市バス停烏丸七条からすぐ ●境内自由 ●5時50分～17時30分(11～2月は6時20分～16時30分) ●無休 ●なし



●御影堂(右写真)を含む6棟が、2019年に国の重要文化財に指定された

正 式には真宗本願寺という。慶長7年(1602)、第12代教如上人は徳川家康から寺地を寄進され、この地に東本願寺を創立。これをもって本願寺は東西に二分した。翌年に阿弥陀堂、翌々年に御影堂を建立した。その後4度の火災に遭っており、現在

の堂宇は明治28年(1895)の再建。京都三大門の一つといわれる御影堂門をくぐると、正面に親鸞聖人の御真影を安置する御影堂、左手に阿弥陀如来を安置する阿弥陀堂が立つ。御影堂は南北76m、東西58m、高さ38m、世界最大級の木造建築として知られる。

●京都駅近くに壮大な伽藍を構える



●参拝接待所ギャラリーには史料などを展示する



周辺のおすすめ立寄りスポット

見る

●すみやもてなしのぶんかびじゅつかん
角屋もてなしの文化美術館
☎075-351-0024

揚屋建築唯一の遺構(重文)。●京都府京都市下京区西新屋敷揚屋町32 ●西本願寺から徒歩15分 ●入館1000円(特別公開は要予約、別途800円) ●10～16時 ●月曜(祝日の場合は翌日)、12月16日～3月14日、7月19日～9月14日 ●なし



食べる

●きょうか(きょうかいかん)
KYOCA (京果会館)
☎なし

和食、洋食から軽食、デザートまで、食にこだわるさまざまな店舗が集まり、おいしさ楽しさを提供。●京都府京都市下京区朱雀正会町1-1 ●西本願寺から徒歩15分 ●店舗により異なる ●なし



食べる

●がんこ にしほんがんにべつてい
がんこ 西本願寺別邸
☎075-746-5152

種類豊富な定食のごはんは、釜炊きでふくら。松花堂弁当1980円。●京都府京都市下京区堀川通花屋町上ル 西本願寺間法会館地下1階 ●西本願寺境内 ●7～9時、11時～13時30分LO、17時～19時30分LO ●不定休 ●間法会館駐車場利用



買う

●はことうしょうてん
箱藤商店
☎075-351-0232

呉服関係の桐箱を製造していた店で、現在は普段使いできる小さな桐箱を販売。繊細な絵柄の開き箱8800円。●京都府京都市下京区堀川通五条下ル西側 ●西本願寺から徒歩6分 ●10～18時 ●日曜、祝日 ●なし



見る

●しょうせいえん
渉成園
☎075-371-9210

池泉回遊式庭園が広がる東本願寺の飛地境内地。●京都府京都市下京区下珠数屋町通間町東入ル東玉水町 ●東本願寺から徒歩5分 ●寄付金500円以上 ●9～17時(11～2月は～16時。受付は30分前まで) ●無休 ●なし



カフェ

●かいかどう かふえ
Kaikado Café
☎075-353-5668

手作り茶筒の老舗・開化堂が手掛けるカフェ。Kaikadoブレンドコーヒー850円。●京都府京都市下京区河原町通七条上ル住吉町352 ●東本願寺から徒歩9分 ●11～18時LO ●木曜、第1水曜 ●なし



カフェ

●うおーるでん うっず きょうと
Walden Woods Kyoto
☎075-344-9009

白い空間が印象的なカフェ。自家焙煎コーヒーを使ったこだわりのラテ500円などを提供。●京都府京都市下京区花屋町通富小路西入ル栄町508-1 ●東本願寺から徒歩8分 ●8～19時 ●無休 ●なし



買う

●いとうきゅうえもん きょうとえきまえてん
伊藤久右衛門 京都駅前店
☎075-748-1320

宇治の老舗茶舗が手掛ける店。スティックタイプの抹茶かぶちーの5本583円などのみやげが揃う。●京都府京都市下京区塩小路通烏丸西入ル東塩小路町579 1階 ●東本願寺から徒歩8分 ●10時～18時30分 ●無休 ●なし



越 後流罪赦免
人が関東へ布教に
向かう前に、山城国
山科(現在の京都市
山科区)に建立した
という興正寺が起
源。第7世了源上
人の時代に布教の
範囲を西日本二帯に
広げ、寺も汁谷(現
在の京都国立博物館付近)に移
転した。佛光寺の寺号は南北朝時
代、後醍醐天皇が見た「東南から一
筋の光が差す」という吉夢により、
盗まれていた本尊を発見したこと



に由来する。この像は今も阿弥陀
堂に安置されており、温和な表情
が印象的。脇段の聖徳太子像は了
源上人の時代のもので、重要文化
財に指定されている。

父親の用明天
皇を看病する姿
と伝わる理知的
な聖徳太子像

親鸞聖人像などを安置す
る大師堂(右)と阿弥陀堂
春には境内中ほどの枝垂
れ桜が美しい

京都府

真宗佛光寺派本山
佛光寺

後醍醐天皇の夢で光を放った
阿弥陀如来を安置

DATA
☎075-341-3321
●京都府京都市下京区高倉通仏
光寺下新開町397 ●地下鉄烏
丸線四条駅5番出口から徒歩2分
●境内無料 ●9~16時 ●無休
●なし



京都府

真宗興正派本山
興正寺

親鸞聖人が京都に築いた
根本道場が起源

DATA
☎075-371-0075
●京都府京都市下京区堀川通
七条上ル ●市内バス停七条堀川
からすぐ ●境内自由 ●6~17
時 ●無休 ●あり



親 鸞聖人が山城国山科(現
在の京都市山科区)に二
宇を建立し興正寺と名付けたの
が始まり。その後順徳天皇より
「興隆正法」の勅願を受け、真宗
念仏の根本道場となった。第7世
了源上人の時代に汁谷 現在の
京都国立博物館付近)に移転し



鐘楼は江戸時代に皇太后恭
礼門院から寄進されたもの

境内で唯一建立当初の位置
から変わっていない経蔵

調を合わせて移転を繰り返して、
天正19年(1591)に現在地に
移った。明治に火災に遭い、建物
の多くはその後の再建だが、大通
りに面して巨大な三門がそびえ
る、壮大な伽藍を
構える。

三重県

真宗高田派本山
専修寺

国宝・重文の壮大な伽藍が並び、
「証拠の如来」を祀る寺

DATA
☎059-232-4171
●三重県津市一身田町2819 ●JR一身
田駅から徒歩5分 ●境内自由(土・日曜、
祝日ボランティアガイドツアー500円)
●6~18時(僧侶による境内案内・宝物
館拝観は要予約) ●無休 ●300台



高 田派は親鸞聖人が板木
県高田に建立した本寺専
修寺を中心に発展。聖人が京都に
戻つても真宗根本道場として
関東の門徒の中心を担っていた。戦
国時代には第10世真慧上人らが東
海地方に布教し、三重県身田に寺
院を建立。その後板木の本寺が兵
火で炎上すると教団の中心が移り、
一身田の寺が高田派本山専修寺と
なった。本尊の阿弥陀如来は、真慧
上人が比叡山で講義した際、学僧
たちから「高田の法流に誤りなし」と
称され、その証拠として贈られ
たことから「証拠の如来」と呼ばれ

この阿弥陀如来を安置する如
来堂と、間口43m、奥行33mの巨
大な御影堂は国宝。山門ほか11棟
が重要文化財に指定されている。

「証拠の如来」を安置
する如来堂(左)と東
海地方随一の巨大な
御影堂(右)

御影堂の鮮やかな破風と紅葉が
美しい



如来堂背後の庭園(雲園)うん
ゆうえん。三重県史跡名勝。拝観
要予約

周辺のおすすめ立寄りスポット

<p>買う</p> <p>●たかのおはなかいどう あつみ 高野尾花街道 朝津味 ☎059-230-8701 地元の新鮮な野菜などを販売する、県下最大級のファーマーズマーケット。●三重県津市高野尾町5680 ●専修寺から約8km ●9時30分~17時(店舗により異なる) ●木曜(祝日の場合は営業) ●317台</p>	<p>食べる</p> <p>●うなぎおがわ うなぎおがわ ☎059-233-1682 厳選された鰻を炭火焼で味わえる。ひつまぶし3570円。●三重県津市一身田大古曾975-4 ●専修寺から徒歩15分 ●11~14時、16時~20時30分(土・日曜、祝日は11~20時) ●月曜(祝日の場合は翌日) ●15台</p>	<p>遊ぶ</p> <p>●いっしんでんじちょう いせもめんのぎつたけいけん 一身田寺内町・ 伊勢木綿の着付け体験 ☎059-232-2109 (オカモトヤ)</p>	<p>見る</p> <p>●みえけんそうごうはくぶつかん みえむ 三重県総合博物館 MieMu ☎059-228-2283 三重県の多様な自然や歴史・文化を大空間で紹介。●三重県津市一身田上津部田3060 ●専修寺から約3km ●基本展示観覧520円 ●9~17時(季節変動あり) ●月曜(祝日の場合は翌日) ●1400台</p>
--	---	---	---

周辺のおすすめ立寄りスポット

<p>買う</p> <p>●きょうかしょう さきやいりほんてん 京菓匠 笹屋伊織 本店 ☎075-371-3333 老舗和菓子店。毎月20~22日に代表銘菓のどら焼を販売。●京都府京都市下京区七条通大宮西入ル花畑町86 ●興正寺から徒歩7分 ●9~17時 ●火曜(20~22日の場合は営業。振替休業あり) ●なし</p>	<p>食べる</p> <p>●いかりや ぶち Ikariya Petit ☎075-276-6012 フランス総菜とワインが充実。平日限定の選べるキッシュランチは1200円。スイートサングリア630円。●京都府京都市下京区油小路通塩小路下ル南不動堂町3 ●興正寺から徒歩6分 ●11時30分~14時LO、17~20時LO ●月曜 ●なし</p>	<p>食べる</p> <p>●みやこやさいも きよたえきまてん 都野菜 賀茂 京都駅前店 ☎075-361-2732 新鮮朝採り野菜をバイキング形式で味わえる。ランチ950円~。●京都府京都市下京区大宮通木津屋橋上ル之上町439-1 ●興正寺から徒歩7分 ●11時~15時30分、17~22時 ●無休 ●提携あり(要問合せ) ●なし</p>	<p>見る</p> <p>●きょうとすいぞくかん 京都水族館 ☎075-354-3130 日本最大級の内陸型水族館。オオサンショウウオも見られる。●京都府京都市下京区観音寺町35-1(梅小路公園内) ●興正寺から徒歩10分 ●入館2200円 ●10~18時(受付は~17時) ※季節により変動あり ●無休(臨時休館あり) ●なし</p>
--	--	--	--

周辺のおすすめ立寄りスポット

<p>買う</p> <p>●くろっしえ きょうとほんてん Crochet 京都本店 ☎075-744-0840 伝統的な京あめに、欧州の発色の技術を取り入れた美しいあめが人気。30種以上あり、35~40g540円。●京都府京都市下京区綾小路富小路東入ル塩屋町69 ●佛光寺から徒歩5分 ●12~18時 ●不定休 ●なし</p>	<p>買う</p> <p>●いあんどぼーとめんときょうと D&DEPARTMENT KYOTO ☎075-343-3217 京都の工芸品や生活用品などを販売。カフェを併設している。●京都府京都市下京区高倉通仏光寺下新開町397 ●佛光寺境内 ●10~18時(カフェは10時30分~) ●水曜(祝日の場合は翌日) ●なし</p>	<p>カフェ</p> <p>●いのだこーひほんてん イノダコーヒ 本店 ☎075-221-0507 京都を代表する老舗喫茶。自慢のコーヒーは600円、モーニングの「京の朝食」は1480円。●京都府京都市下京区高倉通四條下ル高材木町221-2 ●佛光寺から徒歩2分 ●17~21時LO ●不定休 ●なし</p>	<p>食べる</p> <p>●おかずやししかわ お数家 いしかわ ☎075-344-3440 町家を改装したスタイリッシュな料理店。京野菜を使ったおばんざい630円~が人気。●京都府京都市下京区高倉通四條下ル高材木町221-2 ●佛光寺から徒歩2分 ●17~21時LO ●不定休 ●なし</p>
---	---	--	---

浄土真宗各派 ご本山へご参拝



寺の中心である御影堂と阿彌陀堂。鯖江の町は、この誠照寺の寺内町として発展してきた。

福井県

真宗誠照寺派本山 誠照寺

「北陸の日暮し門」で有名な親鸞聖人初転法輪の聖地

DATA

- ☎0778-54-0001
- 福井県鯖江市本町3-2-38
- JR鯖江駅から徒歩15分
- 境内自由 30台



境内最古の建物である四足門は福井県の指定文化財

動き出しでつなほど精巧な四足門の「駆出しの竜」

親鸞聖人は流刑地の越後へ向かう途中、越前の豪族・波多野景之の別荘に立ち寄り教えを説いた。これが聖人の初転法輪(初めての説法)で、誠照寺は聖人に帰依した景之の別荘を「車の道場」と称したことに始まる。その後、聖人の子の道性上人(益方入道有房)が入寺、道性上人の子で第3世の如覚上人の時代に現在地に移り、「車の道場」を別院とした。何度も戦火や火災に遭い建物の多くは明治の再建だが、四足門は安永8年(1779)の再建で、名工左甚五郎作と伝わる壮麗な装飾から「北陸の日暮し門」とも呼ばれる。

周辺のおすすめ立寄りスポット

- 買う**
 - みーとあんどでりかささき **ミート&デリカ ささき** ☎0778-52-4129
- 見る**
 - さばえにしやまどうぶつえん **鯖江市 西山動物園** ☎0778-52-2737
 - にしやまこうえん **西山公園** ☎0778-52-2323 (鯖江観光協会)
 - うわのべつどう(くまのどうじょう) **上野別堂 (車の道場)** ☎0778-54-0001

福井県

天 毫攝寺

京都から福井に移った、与謝野鉄幹・晶子夫妻も愛した寺

DATA

- ☎0778-27-1224
- 福井県越前市清水頭町2-9
- JR武生駅から福鉄バス入谷行きで19分、五分市本山下車 すぐ 境内自由 あり



天 福元年(1233)に、親鸞聖人が山城国出雲路(現在の京都市左京区)に造った草庵が起源。室町時代に第5世善幸上人が越前国山元の庄(現在の福井県鯖江市神明町)に移転、さらに慶長元年(1596)に現在地に移り、伽藍が整えられた。文化8年(1811)造営の阿彌陀堂門は唐破風の曲線が優美で、同じ年に造られた直線的な御影堂門と対照的。明治昭和に活躍した作家の与謝野鉄幹・晶子も夫婦で訪れており、「毫攝寺東大門の尊けれ 山風は撒く朱金の紅葉などの歌を残している。



明治17年(1884)再建の御影堂。親鸞聖人像や列祖上人の御影を安置する

周辺のおすすめ立寄りスポット

- 買う**
 - えすばわーいまだてん **エスポワール 今立店** ☎0778-42-0417
- 食べる**
 - たかせや **たかせや** ☎0778-22-0799
- 遊ぶ**
 - わしどころ えちぜん **和紙処 えちぜん** ☎0778-42-1363
 - えちぜんそばのさと **越前そばの里** ☎0778-21-0272

滋賀県

親鸞聖人が浄土真宗の根本聖典を完成させた寺 錦織寺

真宗木辺派本山

DATA

- ☎077-589-2648
- 滋賀県野洲市木部826
- 名神高速道路竜王ICから約12km
- 拝観志納(説明など希望の場合は要予約)
- 境内自由 無休 10台



おける浄土真宗の中心となった。寺号は、天女が蓮糸で織ったとされる錦が仏前に供えられており、その錦を四条天皇に献上したことから、朝廷より下賜された「天守護法錦織之寺」勅額に由来する。聖人は浄土真宗の根本聖典「教行信証」をこの地で完成させており、御影堂にはその時の喜ぶ親鸞聖人を描いた「満足の御影」が安置されている。



阿彌陀堂の欄間正面には、機を織る天女が透かし彫りにされている

周辺のおすすめ立寄りスポット

- 買う**
 - どぶるべ ぼろる もりやまほんてん **W.Boléro 守山本店** ☎077-581-3966
- 遊ぶ**
 - びわこーたーず **BIWAKO DAUGHTERS** ☎090-2101-8604
 - おうみうし もりしま **近江牛 毛利志満** ☎0748-37-4325
 - びりもりやま **ピエリ守山** ☎077-584-1000

知るほど楽しい!

Column

真宗十派って何?

浄土真宗は長い歴史の中でいくつも分派し、今では浄土真宗本願寺派、真宗大谷派など10の宗派に分かれ、それぞれに本山がある。その総称を真宗十派という。この真宗十派は、浄土真宗の教えを時代に即応したかたちで広めることにより、社会の不安と混迷を救い、世界平和の進展と人類永遠の福祉に貢献することを目的とした真宗教団連合を組織している。真宗教団連合は、2020年に結成50周年を迎え、2023年に宗祖親鸞聖人御誕生850年、翌2024年に浄土真宗が開かれて800年の記念すべき年を迎えるにあたり、様々な取り組みを進めている。

二十四輩寺院とは?

親鸞の多くの弟子の中でも、特にその教えを正しく理解し伝えた24人の高弟を二十四輩と呼び、それぞれが開いた寺院を二十四輩寺院と呼ぶ。

親鸞聖人の残した名言を教えて!

親鸞は今の暮らしのヒントにもなる名言をたくさん残している。なかでも有名なのが、「善人なおもて往生をとぐ いわんや悪人をや」。これは親鸞の没後、門弟の唯円が親鸞の言葉を記したとされる『歎異抄』にある言葉。ただ親鸞のいた時代から「悪人こそ救われるなら進んで悪事を行え」と曲解する人も多く、親鸞はそれに「業あればと毒をこのむべからず」とたしなめている。

また『歎異抄』には「親鸞は弟子一人ももたずそうろう」という一説もある。これは「彼は自分の弟子だ、あの人は誰の弟子だ」という門徒の取り合いや派閥争いをたしなめた言葉。「それぞれのお念仏は阿弥陀如来のはたらきに促されてしていることで、誰かがさせていることではない。それを勘違いして弟子や門徒を取り合うなど、あり得ないことだ」と論じた。

最後に、「道俗時衆共同心 唯可信斯高僧説」。これは親鸞の著書で浄土真宗の根本聖典でもある『教行信証』の中の「正信偈」の最後の一説。「みんな同じ心になって、この高僧の説を信じるべし」という意味で、高僧とは阿弥陀如来の本願を伝えたインド、中国、日本の7人の僧のことを指す。親鸞は「この高僧の教えがあったから、阿弥陀仏の本願を知り、言い尽くせない喜びを得た。みんなも自分と同じように、本当の幸せになってもらいたい」と願った。



昭和26年(1951)に復興された御影堂



阿弥陀如来像



境内北側の国道沿いにも入り口があるが、本来の正門は西側

寺の歴史は、親鸞聖人が流刑地の越後に向かう途上で、山元の庄(現在の鯖江市水落町)に立ち寄り教えを説いたことが起り。聖人はその後赦免され、門徒らは山元再訪を望むが高齢のため果たせず、聖人は代わりに子の善鸞上人を派遣。善鸞上人が諸国教化に出てからは、善鸞上人の子の浄如上人が第3世となり、朝廷から「山元山護念院證誠寺」の勅額を受けた。その後は他宗派との争いなどで移転を繰り返し、寺が現在地に定まったのは元禄3年(1690)のこと。境内にはイチヨウの巨樹がそびえ、秋には一面が黄葉に染まる。

福井県

真宗山元派本山 證誠寺

親鸞聖人の子と孫が 基盤を築いた黄葉の名所

しんしゅうやまもととはほんざんしょうじょうじ

DATA

- ☎0778-51-0636
- ⑤福井県鯖江市横越町13-43
- ⑥JR鯖江駅から徒歩15分
- ⑦⑧境内自由(堂内拝観は要問合せ) ⑨あり



境内中央に立つ御影堂は正面30.3m、側面29.1mの堂々とした構え

正 応3年(1290)に親鸞聖人の法脈を継承する如導上人が、現在の福井市大町に建立した大町専修寺が起源。第4世浄一上人の時代に福井市中野に移転し専照寺と改称され、證誠寺(P14)と、照寺(P13)とも三門徒衆と呼ばれた。現在地へ移ったのは享保9年(1724)のこと。その後もたびたび火災に遭い、また昭和23年(1948)の寺の発祥地である大町には開祖如導上人の墓が残る。

福井大震災でも大きな被害を受けたが、2007年に全堂の復興工事が完了した。福井大震災で唯一倒壊を免れた御影堂は天保9年(1838)の再建で、市の指定文化財。



昭和34年(1959)再建の阿弥陀堂。本尊阿弥陀如来を中心に、聖徳太子、法然上人像を安置する

福井県

真宗讚門徒派本山 専照寺

北陸に真宗を広めた 如導上人開基の寺

しんしゅうざんもんとはほんざんせんしょうじ

DATA

- ☎0776-36-0229
- ⑤福井県福井市みのり2-3-7
- ⑥JR福井駅から徒歩20分
- ⑦⑧境内自由 ⑨あり



周辺のおすすめ 立寄りスポット

買う

●はこあ だいきとすとあ Hacoa ダイレクトストア ☎0778-65-3303

全国に展開する木製デザイン雑貨ブランド・Hacoaの本社工場兼ショップ。木製文具やアクセサリ、インテリア雑貨が揃う。☎福井県鯖江市西袋町503 ☎證誠寺から約7.5km ☎11~18時 ☎無休 ☎12台



食べる

●かまめしせんもんでん かまら 釜めし専門店 釜蔵 ☎0778-52-2846

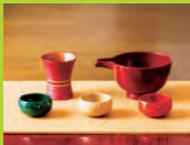
福井の魚介、若狭牛などの釜めしが味わえる。かに釜めし1980円。☎福井県鯖江市柳町4-521 ☎證誠寺から約1km ☎11~14時、17~21時LO(土・日曜、祝日は11~21時LO) ☎木曜(祝日の場合は営業) ☎40台



見る

●うるしのさとかいかん うるしの里会館 ☎0778-65-2727

漆器の歴史的資料や製造工程をパネルや実物展示で紹介。ミュージアムショップもある。☎福井県鯖江市西袋町40-1-2 ☎證誠寺から約7.5km ☎入館無料 ☎9~17時 ☎第4火曜(祝日の場合は豆日) ☎あり



見る

●めがねみゅーじあむ めがねミュージアム ☎0778-42-8311

めがねの素材を使ったフェイス型キーホルダー作り1800円(要予約)も。☎福井県鯖江市新横江2-3-4(めがね会館内) ☎證誠寺から徒歩10分 ☎入館無料 ☎10~17時(めがねショップは~19時) ☎水曜(祝日の場合は営業) ☎50台



周辺のおすすめ立寄りスポット

買う

●ほふたえもちそうほんぼ まつおかん 羽二重餅總本舗 松岡軒 ☎0776-22-4400

明治創業の老舗。餅粉に砂糖と水あめを加えて練る、伝統的な羽二重餅2枚入り6袋756円。☎福井県福井市中央3-5-19 ☎専照寺から約2km ☎9~18時 ☎無休 ☎提携あり



食べる

●おそばだ うどんだ えちぜん おそばだうどん 越前 ☎0776-29-1660

ソースカツ丼850円や越前おろしそば650円など、福井ならではの当地グルメを越前焼の器で味わえる。☎福井県福井市中央1-1-25 プリズム福井内 ☎専照寺から約1.8km ☎10時45分~20時 ☎無休 ☎なし



遊ぶ

●やすだかまぼこどうじょう 安田 かまぼこ道場 ☎0776-53-2252

老舗かまぼこ店で、本格かまぼこ作りを体験。☎福井県福井市高柳1-2512 ☎専照寺から約6km ☎体験550円(要予約) ☎10時~、13時30分(販売は8~17時) ☎水曜、12月16日~1月15日 ☎30台



見る

●ふくいじょうし 福井城址 ☎0776-20-5348 (福井市観光案内所)

慶長11年(1606)に初代藩主・結城秀康が築城。当時の石垣、堀の一部と、福井の地名の由来となった「福の井」が現存する。☎福井県福井市大手3-17-1 ☎専照寺から約2km ☎無休 ☎見学自由 ☎なし



※行事は宗派や寺院により、開催時期・内容が異なります。



11月28日または1月16日
と直前の約一週間

報恩講 ●ほうおんこう

親鸞聖人の命日にちなんで、遺徳をしのび、御恩に報恩感謝するために勤められる法要。親鸞聖人が入滅した日は旧暦の11月28日であり、各派本山では旧暦でお勤めする宗派と、新暦に換算した1月16日にお勤めする宗派がある

12月8日

成道会 ●じょうどうえ

釈迦が悟りを開いたことを祝う行事。法話会などが行われる

12月31日

除夜会(除夜の鐘) ●じょやえ(じょやのかね)

過ぎた一年を振り返って感謝の気持ちを表す、大晦日の法要。寺によっては一般の参拝者も鐘を撞くことができる

よもな 年間行事

4月1日または5月21日前後

降誕会・御誕生会 ●ごうたんえ・ごたんじょうえ

旧暦の4月1日、あるいは新暦に換算した5月21日に、親鸞聖人の誕生を祝って開催される法要。寺によっては特別なイベントが行われることもある

8月14・15日

または7月14・15日前後

盂蘭盆会 ●うらぼんえ

お盆の行事のこと。先祖を迎えて供養する宗派が多いが、浄土真宗では報恩感謝のために行われる。歓喜会ともいう



2月15日

涅槃会 ●ねはんえ

釈迦が入滅した日に行われる法会。法話や、涅槃図の絵解きが行われることが多い

春分・秋分の日とその前後

彼岸会 ●ひがんえ



春分の日と秋分の日を中日としてその前後7日間にわたり行われる法要。浄土真宗では、仏徳讃嘆・仏恩報謝のために勤められる。讃仏会ともいう

4月8日

花まつり ●はなまつり

約2600年前に釈迦が生まれたことを祝う行事。生まれたとき、天から甘露の雨が降り注いだと伝えられたことにちなみ、甘茶かけや甘茶の接待を行う寺が多い



2023年宗祖親鸞聖人御誕生850年

2024年立教開宗800年 2020年真宗教団連合結成50周年 記念事業

真宗十派で構成する「真宗教団連合」では、2020年に迎えた真宗教団連合結成50周年に続き、2023年に迎える「親鸞聖人御誕生850年」、2024年に迎える「立教開宗800年」に向け、さまざまな事業を企画しています。

●共同宣言

親鸞聖人の教えを仰ぐ真宗教団の連合体として、ともに目指す共通の世界観と、その達成に向けた意志を表明します。

●記念大会・法要

結成50周年の記念大会並びに宗祖御誕生850年・立教開宗800年の記念法要を執り行います。

●シンポジウム・講演会

親鸞聖人の主著である『顕浄土真実教行証文類』をテーマに、現代社会の課題にこたえるシンポジウムや講演会を開催します。

●次世代に向けた教えの発信

(ごえんさんエキスゴ ほか)

次代を担う若い世代を中心に、浄土真宗や親鸞聖人にご縁を結んでもらうことを目的としたさまざまな事業を展開します。

●親鸞展・聖跡参拝奨励

(宗祖親鸞聖人讃仰事業)

親鸞聖人にゆかりの深い法宝物等を広く一般公開する「親鸞展」の開催や、聖跡等のご参拝を奨励します。

●特別展

「親鸞聖人生誕850年 親鸞 生涯と名宝」(仮)

親鸞聖人の生涯850年を記念し、親鸞聖人の御真蹟をはじめとする聖人ゆかりの法宝物や史料を展示し、広く一般に公開する展覧会を開催。

・会期：2023年3月25日～5月21日

・会場：京都国立博物館

●実態把握調査 ほか

浄土真宗に関する実態把握調査や、真宗教団連合名による積極的な後援・協賛など、さまざまな事業を展開します。

各事業および、真宗十派それぞれが執り行う宗祖親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年の記念法要に関する詳細は、真宗教団連合公式ホームページ(<https://www.shin.gr.jp/>)でご確認ください。



現代は、自分を優先し、誰かが取り残されても仕方がないという考えへと人びとを動かす、厳しい時代にあります。この自分優先のあり方の中では、人は孤立し、何のために生きてきたのかと問い、人生への空しさを感じざるをえないことでしょう。

浄土真宗をお開きになった親鸞聖人は、「煩惱成就のわれら」という言葉で、煩惱によってしか成り立っていない、煩惱から逃れられない人間存在の姿をお示しになっておられます。そこに教えられているのは、私もあなたも同じ、煩惱から逃れられない「われら」であるという共感であり、この共感から、煩惱を滅することなく煩惱の身のままに、共生への歩みが始まる、ということです。

現代に必要なのは、一握りの知恵者ではなく、誰もが共に語り合うことができる、広やかな、豊かな人間関係の回復だと考えます。そして、その回復への起点にあるのが、悲しみや苦しみを抱えた「われら」という共感です。

私たちは、宗教者の責務として、現代に生きる人びとの苦悩に向き合い、共に生きることのできる世界を願って歩んでまいります。

(真宗教団連合結成50周年共同宣言より)

発行●真宗教団連合 企画・編集・制作●株式会社JTBパブリッシング

©2021真宗教団連合/JTB Publishing, Inc. All Rights Reserved.

※本誌掲載のデータは2021年9月末日現在のものです。新型コロナウイルス感染症対策をはじめとするさまざまな理由から、発行後に、料金、営業時間、定休日、メニュー等の営業内容が変更になることや、臨時休業等で利用できない場合があります。また、各種データを含めた掲載内容の正確性には万全を期しておりますが、おてかけの際には電話等で事前に確認・予約されることをおすすめいたします。なお、本誌掲載内容による損害等は、補償いたしかねますので、あらかじめご了承くださいませようお願いいたします。

※本誌掲載の料金は、原則として取材時点で確認した消費税込みの料金です。また、入園料などは、特記のないものは大人料金です。ただし各種料金は変更されることがありますので、ご利用の際はご注意ください。 ※定休日は、原則として年末年始・お盆休み・ゴールデンウィークを省略しています。 ※利用時間は、特記以外原則として開店(館)～閉店(館)です。ラストオーダーや入店(館)時間は通常閉店(館)の30分～1時間前ですのでご注意ください。 ※交通表記における所要時間は、あくまで目安です。 ※「QRコード」は株式会社デンソーウェアの登録商標です。